

OPC solution

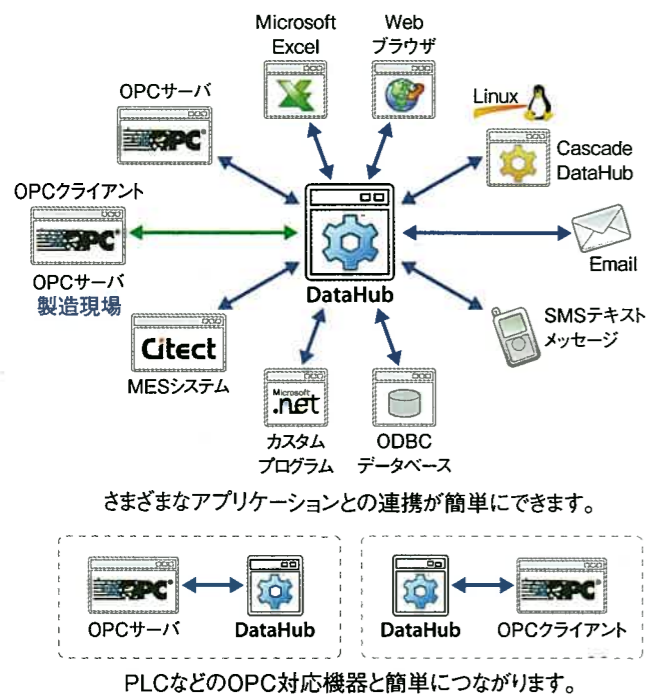
Cogent DataHubでつながるOPCソリューション

OPCとは、産業用機器とWindowsプログラムとのコミュニケーションを容易にするソフトウェアの標準プロトコル仕様です。Cogent DataHubは、すべてのOPC対応機器につながります。さまざまなアプリケーションとのデータ連携を行える製品であり、強力なGUI作成機能を備えています。



Microsoft Silverlight
Microsoft社のSilverlightテクノロジーにより、ブラウザ上で簡単にGUI画面が作成できます。

すべての機能はDataHub画面からの設定のみで接続が可能



Mobile solution

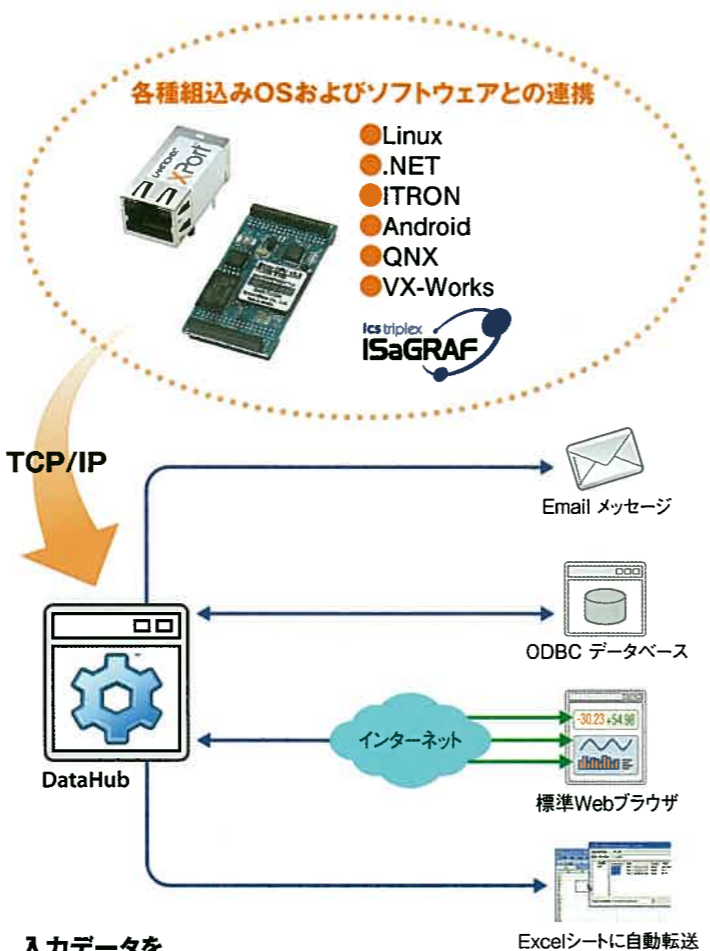
外出先から機器の監視・モニタリング



Embedded solution

組込み機器とサーバ連携のベストソリューション

XPortをはじめとする各種デバイスサーバ製品、ソフトPLC、そしてネットワーク・エンジンモジュールEddyなどからのデータをデータ変換ソフトウェアであるCogent DataHubを使ってさまざまな形式に変換して利用することが可能です。例えば、シリアルI/Fを搭載した計測器から出力されたデータを自動的にデータベースに記録したり、Webブラウザを使ってリアルタイムにモニタリングしたりするソリューションを簡単に構築することが可能となります。その他にも、異常値を検出した際にEメール通知を行ったり、OPC対応のSCADAやHMIへのデータ転送なども、標準機能としてサポートされていますので、すぐに利用することが可能です。



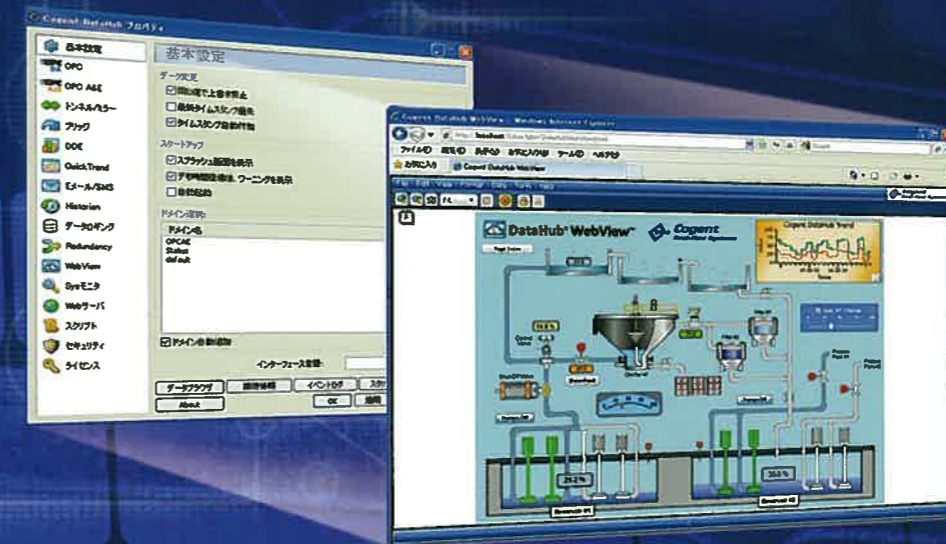
入力データを

- データのグラフィック表示
- Eメールのメッセージとして送信
- データベースに自動転送
- Webブラウザから確認
- Excelシートに自動転送
- もちろん、OPCアプリへの転送も

これだけのデータ変換を容易に実現します!

3 Solutions with Cogent DataHub 7.0

—マルチプロトコル対応データ変換ソフトウェア—



▶ **OPC solution**
Cogent DataHubでつながるOPCソリューション

▶ **Embedded solution**
組込み機器とサーバ連携のベストソリューション

▶ **Mobile solution**
事務所で、工場で、外出先で…ユビキタスソリューション

Cogent DataHub評価版のダウンロードは <http://www.cogentdatahub.jp/Download.html>

開発元



162 Guelph Street, Suite 253 Georgetown, Ontario L7G 5X7, Canada

©2011 Cogent Real-Time Systems Inc. All rights reserved.
Cogent DataHubはカナダCogent Real-Time Systems Inc.の登録商標です。
その他会社名、製品名、ブランド名などは、各社および各団体の商標または登録商標です。

取扱店



株式会社 たけびし <http://www.takebishi.co.jp>
本社 / 〒615-8501 京都市右京区西京極豆田町29
TEL (075) 325-2111 FAX (075) 325-2250
支店 / 東京・名古屋・滋賀・栗東・畿北・大阪・九州

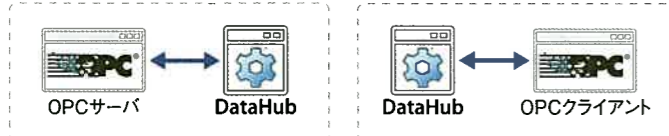
2011P0120BP



DataHubが持つ豊富な機能により、さまざまなデータ加工や連携が思いのまま

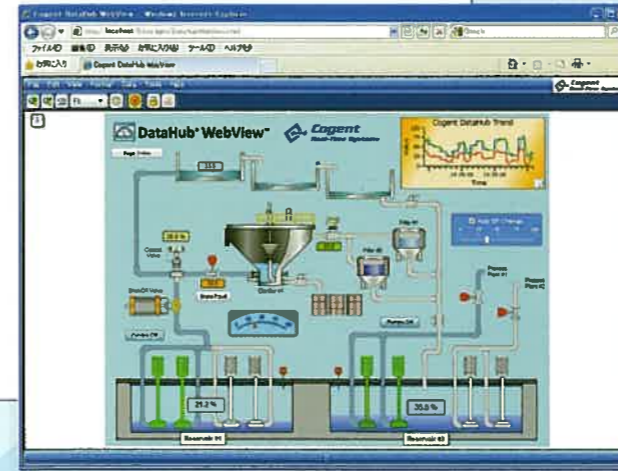
OPC DA/A&E

OPC DAは、DataHubをOPCサーバまたはOPCクライアントとして動作させることができ、さまざまな接続形態にあわせてOPCネットワークに接続が可能となります。またA&Eのアラーム・イベントとしてのサーバまたはクライアントとしても動作することが可能です。



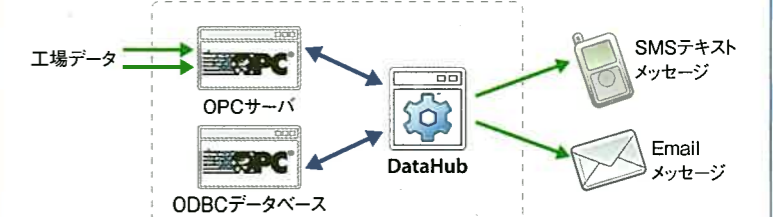
Webサーバ/WebView

DataHubにはWebサーバが内蔵されており、DataHubで収集されたすべてのデータをWebブラウザ上に簡単に表示できます。またMicrosoftのSilverlightテクノロジーを使ったWebView機能により、Webブラウザ上のプログラミングなしで簡単にGUI画面を構築することができます。



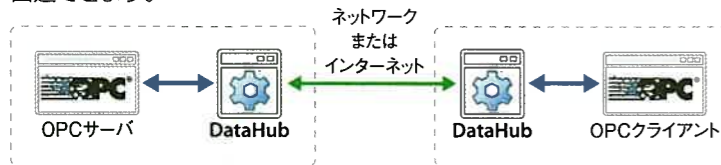
Eメール/SMS

アラームやタイマーイベントに呼応して、OPCサーバからのライブデータやODBCやエクセルなどのポイント値をまとめて、EmailやSMSテキストメッセージ(ショートメール)として、テキスト形式とHTML形式をサポートしており、オリジナルのメール本文を作成することも可能です。



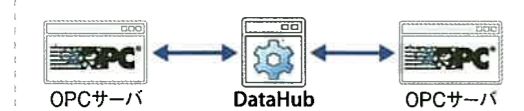
トンネル/ミラー

OPCトンネリングはOPCサーバとOPCクライアント間のデータをネットワーク上で通信します。TCP/IP通信により、MicrosoftのDCOM問題を回避できます。



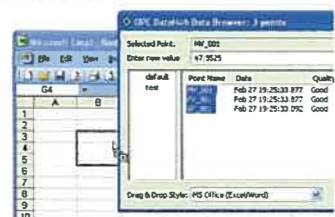
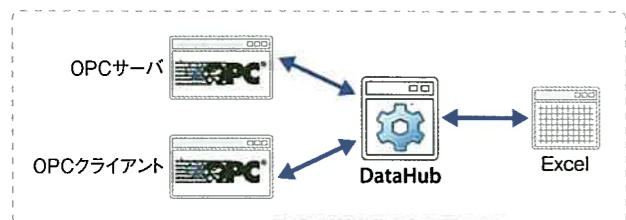
ブリッジ

OPCブリッジ機能は、Cogent DataHubを介して、OPCサーバ間のデータ交換を可能にします。



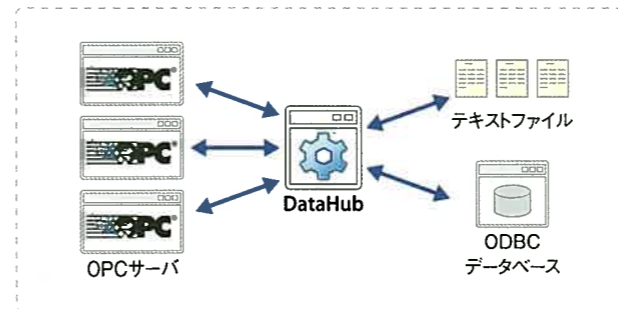
DDE

マイクロソフトのエクセルにOPCデータを簡単に表示することができ、特別なプラグインも必要ありません。ドラッグ&ドロップするだけで、設備情報を簡単にリアルタイムモニタを行うことができます。



データロギング/Historian

OPCサーバなどから取得した設備情報を簡単な設定だけで、SQLサーバ、Oracle、AccessなどのODBCデータソースに格納できます。またスクリプトを使って任意のSQLクエリーを発行したり、CSVファイルなどのテキストファイルにロギングすることも可能です。カスタムアプリケーションと連携して、ロギングデータのレポートや分析を行うシステム構築が可能になります。またHistorian機能で指定データの履歴を取ることで、Quick Trend機能と連動して過去のグラフデータを表示することができます。



その他、さまざまな機能を搭載

■ スクリプト機能

DataHubはGammaプログラム言語を搭載しています。DataHubスクリプトはカスタムWindows作成やODBCアクセス、タイマーイベントに対応したスクリプト言語を搭載しています。標準機能で不足する部分を補うことができます。

■ 各種組込みOSとの連携

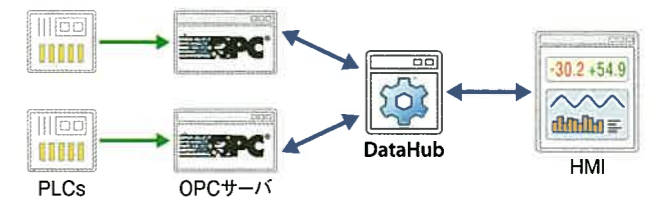
各種組込みOS(Linux、ITRON、.NETなど)で取得したデータをCogent DataHub経由でPCに取り込むことでPC上の各種アプリケーションとの接続が容易にできます。

■ Android

Android端末でアプリケーションを動作させることにより、PCのWindows上のCogent DataHubとのデータ連携が可能になります。(要端末側の修正)

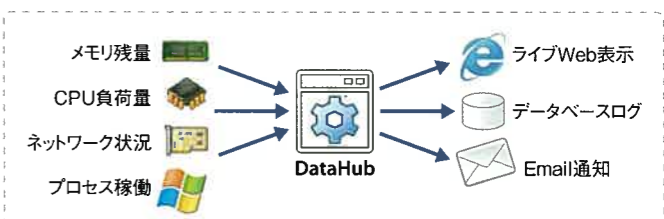
Redundancy

Redundancy機能により、DataHubを二重化することが可能となります。クリティカルなシステムや情報など取り扱うような冗長性が必要なシステムを構築することができます。



システムモニタ機能

システムモニタ機能により、DataHubが動作しているコンピュータの状態を監視することができます。CPU負荷量、メモリ残量、デスクスペース、プロセス動作状態、クリティカルプロセス起動状況などをDataHubのシステムモニタにより、常時監視することができます。簡単な設定で、リモートから各コンピュータの情報を収集して監視することができるようになります。



Free! Quick Trend

QuickTrend機能により、OPC対応機器および各種組込み機器からの計測データをソフト開発などの手間をかけることなく設定のみで、すばやくグラフ表示することができます。(無償)

